

東京藝術大学との連携事業

令和元年度から始まった地域資源活用事業（東京藝術大学との連携事業）は、コロナ禍の中で思うような展開ができませんでしたが、このたび、具体的な内容とスケジュールが決まりました。

2つの事業があり、一つは町内小学生を対象とした陣ヶ峰瓦をイメージした陶芸ワークショップ。もう一つはかつてYOU・遊ランドの近くで採石していた「大沢石」を活用した、YOU・遊ランド敷地内でのモニュメントの創作です。それぞれ、田上の地域資源を活用し、産業や歴史への想いが込められております。

陶芸ワークショップは、子ども達の夏休みの良き思い出に、モニュメントは田上町、町民の皆さんの誇りとなり、町外の方からも、ぜひ訪れてみたい作品となることを期待しています。

県内外で自然・地域と融合した芸術祭や文化・アートのかによる地域づくりが盛んです。今後の東京藝術大学との連携事業の展開を楽しみにしております。

令和4年7月20日

田上町長 佐野恒雄